

2019. 3. 27 土曜 午後 5時 15分

島根原発巡る質問

4 候補の回答公表

市民団体

市民団体「島根原発・エネルギー問題県民連絡会」(北川泉代表)が26日、島根県知事選に立候補した4候補への中国電力島根原発(松江市鹿島町片匂)に関する質問の回答結果を公表した。

質問で、中電と関係自治体が結ぶ安全協定に関し、原発から30⁺圏内の周辺自治体にも立地自治体並みの権限を認める協定の見直し

への考えを聞いた。

山崎泰子候補は「同様な安全協定を結び、周辺自治体を含めた同意が得られなければ稼働させるべきではない」と回答。丸山達也候補は「立地、周辺自治体すべての意見を十分に聞いた上で判断する」、大庭誠司候補は「県議会などの意見をよくお聞きし、現在ある意見提出の枠組みも参考に判断したい」と答えた。

島田二郎候補は陣営から電話で、質問を受けたのが告示直前で時間的余裕がなく、「現段階で質問への回

答はできない」との回答があった。

連絡会の保母武彦事務局長は、稼働の是非は大きな争点と強調し、「投票する際の判断に役立ててもらいたい」と話した。

(勝部浩文)